表-50 測量種別 直営・外注作業件数の比率

区分	直	営	外	注	計
測量種別	件数(件)	比率(%)	件数(件)	比率(%)	件数(件)
GPS基準点観測	9	1.9	460	98.1	469
TS基準点測量	3	1.4	211	98.6	214
その他基準点測量	0	0.0	15	100.0	15
ネットワークR T K - G P S	0	0.0	1	100.0	1
水 準 測 量	0	0.0	80	100.0	80
縦 横 断 測 量	1	1.2	85	98.8	86
T S 地 図 作 成	1	1.8	56	98.2	57
TS地図修正	0	0.0	16	100.0	16
平 板 測 量	1	1.3	76	98.7	77
平 板 測 量 修 正	0	0.0	15	100.0	15
既成図による修正	0	0.0	9	100.0	9
写 真 測 量	0	0.0	13	100.0	13
写 真 測 量 修 正	0	0.0	22	100.0	22
D M (新規作成)	0	0.0	75	100.0	75
D M (修正)	0	0.0	25	100.0	25
既 成 図 数 値 化	0	0.0	13	100.0	13
写 真 図 作 成	3	60.0	2	40.0	5
地図編集(縮図編集)	0	0.0	5	100.0	5
白黒空中写真撮影	0	0.0	7	100.0	7
カラー空中写真撮影	3	5.7	50	94.3	53
航 空 レ - ザ	0	0.0	9	100.0	9
ディジタルオルソ	0	0.0	18	100.0	18
無回答	0	0.0	35	100.0	35
総 計	21	1.6	1,298	98.4	1,319

(3) 測量種別による使用した基準点の状況

調査した公共測量事業の実施に際して使用した基準点の使用点数などを測量種別ごとに集計した(表-51、表-52)。

その結果、1件当たりの使用基準点数は、「2~4点」が最も多く21.3%であったが、不明又は未使用も58.4%という結果であった。

使用する基準点総数は基準点測量関係が最も多く、次いで DM を含む写真測量や平板測量による地図作成 関係であった。この傾向は従来と変わらない。

使用した基準点の内容は、「基本基準点」だけが 18.0%、「基本基準点+公共基準点」が 36.4%、「公共基準点」のみの使用が 45.6%であった。この傾向は前回とは異なるが、前々回等の傾向と同様であった。

表-51 測量種別 使用基準点別件数

/+ m = .\						
使用区分 測量種別	不明又は 未使用	1点	2~4点	5~9点	1 0 点 以上	計
GPS基準点観測	144	2	229	102	53	530
TS基準点測量	105	2	71	31	38	247
その他基準点測量	16	1	3	3	5	28
ネットワーク R T K - G P S	1	0	0	0	0	1
水 準 測 量	66	6	21	8	12	113
縦 横 断 測 量	98	0	12	3	8	121
T S 地 図 作 成	64	0	12	10	14	100
T S 地 図 修 正	18	0	2	0	3	23
平 板 測 量	70	2	21	5	6	104
平 板 測 量 修 正	21	0	1	2	0	24
既成図による修正	13	0	0	0	1	14
写 真 測 量	28	0	1	0	0	29
写 真 測 量 修 正	29		1	1	2	33
D M (新規作成)	93	1	6	2	5	107
D M (修正)	39	0	0	1	1	41
既 成 図 数 値 化	20	0	0	0	3	23
写 真 図 作 成	6	1	0	1	0	8
地図編集(縮図編集)	9	0	0	1	0	10
白黒空中写真撮影	10	0	0	1	0	11
カラー空中写真撮影	58	3	2	4	5	72
航空レーザ	5	2	2	1	0	10
ディジタルオルソ	33	1	1	0	2	37
無回答	193	3	31	16	20	263
総計	1,139	24	416	192	178	1,949
比率 (%)	58.4	1.2	21.3	9.9	9.1	100.0

表-52 測量種別 使用基準点及び種類別使用基準点数

使用区分	基本基準点(点)	基本基準点+公共基準点 (点)	公共基準点(点)	計(点)
GPS基準点観測	795	1,080	786	2,661
TS基準点測量	106	327	1,162	1,595
その他基準点測量	19	52	293	364
ネットワーク R T K - G P S	0	0	0	0
水 準 測 量	87	775	93	955
縦 横 断 測 量	29	54	135	218
T S 地 図 作 成	53	17	1,068	1,138
T S 地 図 修 正	8	308	64	380
平 板 測 量	10	43	251	304
平 板 測 量 修 正	10	0	8	18
既成図による修正	0	0	0	0
写 真 測 量	0	0	2	2
写 真 測 量 修 正	10	77	0	87
D M (新規作成)	151	22	6	179
D M (修 正)	7	17	0	24
既 成 図 数 値 化	20	17	27	64
写 真 図 作 成	8	0	1	9
地図編集(縮図編集)	0	0	0	0
白黒空中写真撮影	0	5	0	5
カラー空中写真撮影	152	9	48	209
航空レーザ	10	1	0	11
ディジタルオルソ	135	0	0	135
無 回 答	50	547	262	859
総計	1,660	3,351	4,206	9,217
比率 (%)	18.0	36.4	45.6	100.0

(4) 測量種別による基準点設置の状況

調査した公共測量事業の実施によって設置した基準点の等級と数などについて測量種別ごとに集計した (表-53)。

全体的な基準点の設置数は3級基準点が53.3%、2級基準点が44.0%、1級基準点が2.7%であった。設置された3級基準点のうち、永久標識が設置されたものは64.0%であった。基準点の設置点数の多い測量種別は、GPS 基準点測量10,056点(72.3%)次いでTS 基準点測量2,053点(14.7%)であり、3級基準点で見るとこれらの測量方法での永久標識設置比率は70%であった。

1級基準点は、GPS 基準点測量による設置率が圧倒的に高い(94.6%)。2級基準点も、GPS 基準点測量による設置率が圧倒的に高い(88.1%)。3級基準点測量では、GPS 基準点測量(58.1%)、TS 基準点測量(20.8%)となっているが、ネットワーク型 RTK-GPS 測量による基準点測量は見受けられなかった。

そのほか、TS 地図作成、平板測量地図作成、DM 新規地図作成においても 2、3 級基準点の設置が見られた。

水準点の設置点数は3級水準点が97.0%で最も多く、2級水準点が2.6%であった。設置された3級水準点のうち、永久標識が設置されたものは6.4%であった。

表-53 測量種別 設置基準点及び等級別事業量

等級・				基準	丰点				÷⊥
点数	1級基	準点	2級基	準点		3級基	準点		計
測量種別	点数 (点)	種別比率 (%)	点数 (点)	種別比率 (%)	点数 (点)	種別比率 (%)	永久標識 (点)	点数比率 (%)	点数 (点)
GPS基準点観測	354	3.5	5,396	53.7	4,306	42.8	3,177	73.8	10,056
TS基準点測量	2	0.1	506	24.6	1,545	75.3	1,195	77.3	2,053
その他基準点測量	18	1.8	127	12.8	849	85.4	20	2.4	994
ネットワーク R T K - G P S	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
水 準 測 量	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
縦 横 断 測 量	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
T S 地 図 作 成	0	0.0	51	10.4	439	89.6	141	32.1	490
T S 地 図 修 正	0	0.0	4	2.5	153	97.5	161	105.2	157
平 板 測 量	0	0.0	2	2.4	80	97.6	36	45.0	82
平 板 測 量 修 正	0	0.0	4	100.0	0	0.0	0	0.0	4
既成図による修正	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
写 真 測 量	0	0.0	9	100.0	0	0.0	0	0.0	9
写 真 測 量 修 正	0	0.0	2	100.0	0	0.0	0	0.0	2
D M (新規作成)	0	0.0	22	57.9	16	42.1	1	6.3	38
D M (修正)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
既 成 図 数 値 化	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
写 真 図 作 成	0	0.0	0	0.0	2	100.0	0	0.0	2
地図編集(縮図編集)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
白黒空中写真撮影	0	0.0	0	0.0	7	100.0	0	0.0	7
カラー空中写真撮影	0	0.0	0	0.0	10	100.0	10	100.0	10
航 空 レ ー ザ	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
ディジタルオルソ	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
総計	374	2.7	6,123	44.0	7,407	53.3	4,741	64.0	13,904

		等約	及·					水準点				±.	L
		_	点	数	1級水	隼測量	2級水	隼測量	3	級水準測量		訂	Г
測量	量種別			点数 (点)	延長 (km)	点数 (点)	延長 (km)	点数 (点)	延長 (km)	永久標識 (点)	点数 (点)	延長 (km)	
水			量	2	833.4	15	578.1	559	185.5	36	576	1,597.0	
縦			量	0	0.0	0	7.0	185	28.2	17	185	35.2	
	総		計		2	833.4	15	585.1	744	213.7	53	761	1,632.2

(5) 測量種別による地図作成の状況

調査した公共測量事業のうち地図作成に係わるものを事業件数、面積及び経費を縮尺別に集計した(表-54~表-56)。

その結果、縮尺別で件数が多いのは、地図縮尺 1/500、1/2,500 そして 1/1,000 の順であった。面積別では、地図縮尺 1/1,2500、次いで 1/1,000 の順であった。また、経費的に多いのは、地図縮尺 1/2,500、1/500、1/1,000 の順であった。

測量種別の特徴としては、TS による地図作成・修正及び平板測量による地図作成・修正は、地図縮尺 1/500 や 1/1,000 が多数を占めている。また、既成図による地図修正、写真測量による地図作成・修正及び DM による地図作成・修正は地図縮尺 1/2.500 が多数を占めている。地図編集では、地図縮尺 1/10,000 以上が多数を占めている。

以上の結果から、地図縮尺 1/100~1/1,000 の作成は TS 地図作成、平板測量で実施され、1/2,500 より小縮尺の地図作成は写真測量などの方法で実施されていることが裏付けられ、コストパフォーマンス、測量精度から当然の結果となっている。

表-54 測量種別 地図縮尺別の事業量

測量種別	T S	による地区	図作成	T S	による地間	図修正	平板浿	量による	地図作成	平板浿	量による	也図修正	既成	図による地	2図修正	写真測	量による [‡]	也図作成
縮尺	件数 (件)	面積 (km²)	経費 (万円)	件数 (件)	面積 (km²)	経費 (万円)												
~ 1/100	0	0.0	0	0	0.0	0	1	0.2	500	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0
~ 1/200	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	1	0.1	392	0	0.0	0	0	0.0	0
~ 1/250	5	0.3	2,490	0	0.0	0	12	2.2	16,468	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0
~ 1/300	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0
~ 1/500	49	13.1	32,557	8	0.3	6,567	59	16.0	24,967	11	10.9	14,891	3	0.0	0	4	22.1	9,694
~ 1/1,000	8	5.6	13,703	8	0.4	7,555	9	5.2	3,218	1	0.0	1,150	1	0.0	32	2	34.0	900
~ 1/2,000	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0
~ 1/2,500	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	3	266.2	11,610	4	180.3	23,045
~ 1/3,000	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0
~ 1/5,000	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	1	63.2	0
~ 1/10,000	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0
~ 1/20,000	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0
~1/50,000未満	2	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0
無回答	36	120.6	317	7	0.0	300	23	2.2	4,131	11	0.4	1,095	7	0.0	400	18	0.0	10,773
総 計	100	139.6	49,067	23	0.7	14,422	104	25.7	49,284	24	11.4	17,528	14	266.2	12,042	29	299.6	44,412

測量種別	写真測	ll量による ¹	地図修正		DM(新規)		DM(修正)	Į.	既成図数値	i化		写真図作	成	地図	編集(縮図	[編集]
縮尺	件数 (件)	面積 (km²)	経費 (万円)	件数 (件)	面積 (km²)	経費 (万円)	件数 (件)	面積 (km²)	経費 (万円)	件数 (件)	面積 (km²)	経費 (万円)	件数 (件)	面積 (km²)	経費 (万円)	件数 (件)	面積 (km²)	経費 (万円)
~ 1/100	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0
~ 1/200	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0
~ 1/250	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0
~ 1/300	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0
~ 1/500	2	40.0	9,365	25	28.7	30,403	2	0.0	919	5	5.4	7,717	0	0.0	0	1	0.6	521
~ 1/1,000	4	300.5	2,806	15	63.5	9,585	5	77.9	693	2	116.5	0	4	124.3	1,894	0	0.0	0
~ 1/2,000	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0
~ 1/2,500	14	1,518.5	18,200	36	2,571.8	82,167	17	2,490.2	20,003	5	817.6	4,926	0	0.0	0	0	0.0	0
~ 1/3,000	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0
~ 1/5,000	0	0.0	0	1	123.0	2,400	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0
~ 1/10,000	2	346.7	4,044	4	636.9	3,575	1	12.5	0	0	0.0	0	0	0.0	0	2	1,082.5	162
~ 1/20,000	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0
~1/50,000未満	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	1	58.6	870	0	0.0	0	2	1,317.1	0
無回答	11	0.0	1,034	26	0.0	2,662	16	1.9	5,170	10	0.0	355	4	187.8	1,894	5	0.0	0
総 計	33	2,205.8	35,449	107	3,423.8	130,792	41	2,582.5	26,785	23	998.1	13,868	8	312.1	3,788	10	2,400.2	683

表-54 測量種別 地図縮尺別の事業量

測量種別	白	黒空中写真	[撮影	カラ	7 一空中写	真撮影		航空レー	ザ	デ	ィジタルオ	ルソ		計	
縮尺	件数 (件)	面積 (km²)	経費 (万円)	件数 (件)	面積 (km²)	経費 (万円)	件数 (件)	面積 (km²)	経費 (万円)	件数 (件)	面積 (km²)	経費 (万円)	件数 (件)	面積 (km²)	経費 (万円)
~ 1/100	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	1	0.2	500
~ 1/200	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	1	0.1	392
~ 1/250	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	17	2.5	18,958
~ 1/300	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0
~ 1/500	0	0.0	0	2	11.6	2,740	0	0.0	0	1	14.4	500	172	162.9	140,839
~ 1/1,000	1	2.4	1,313	13	2,037.1	9,726	2	35.1	2,169	8	838.6	7,111	83	3,641.1	61,855
~ 1/2,000	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0
~ 1/2,500	1	22.7	0	9	724.9	17,726	0	0.0	0	5	651.1	4,392	94	9,243.3	182,069
~ 1/3,000	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0
~ 1/5,000	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	1	267.0	0	3	453.2	2,400
~ 1/10,000	1	480.0	234	2	256.5	1,700	0	0.0	0	1	78.0	0	13	2,893.1	9,715
~ 1/20,000	0	0.0	0	1	94.0	435	0	0.0	0	0	0.0	0	1	94.0	435
~1/50,000未満	0	0.0	0	1	58.6	870	0	0.0	0	0	0.0	0	6	1,434.3	1,740
無 回 答	8	1,520.0	0	44	3,019.4	24,545	8	691.2	8,186	21	735.0	8,411	255	6,278.5	69,272
総 計	11	2,025.1	1,547	72	6,202.1	57,742	10	726.3	10,355	37	2,584.1	20,413	646	24,203.1	488,174

表-55 地図縮尺別 測量種別件数の比率

測量種別縮尺	T S 地図 作成(%)	T S 地図 修正(%)	平板測量 (%)	平板測量 修正(%)	既成図修正(%)	写真測量 (%)	写真測量 修正(%)	D M (%)	D M 修正 (%)	既成図数 値化(%)	写真図 作成(%)	地図編集 (%)	白黒撮影 (%)	カラー撮影 (%)	航空レーザ (%)	ディジタル オルソ(%)
~ 1/100	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
~ 1/200	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
~ 1/250	29.4	0.0	70.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
~ 1/300	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
~ 1/500	28.5	4.7	34.3	6.4	1.7	2.3	1.2	14.5	1.2	2.9	0.0	0.6	0.0	1.2	0.0	0.6
~ 1/1,000	9.6	9.6	10.8	1.2	1.2	2.4	4.8	18.1	6.0	2.4	4.8	0.0	1.2	15.7	2.4	9.6
~ 1/2,000	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
~ 1/2,500	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	4.3	14.9	38.3	18.1	5.3	0.0	0.0	1.1	9.6	0.0	5.3
~ 1/3,000	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
~ 1/5,000	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
~ 1/10,000	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4	30.8	7.7	0.0	0.0	15.4	7.7	15.4	0.0	7.7
~ 1/20,000	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
~1/50,000未満	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0
無回答	14.1	2.7	9.0	4.3	2.7	7.1	4.3	10.2	6.3	3.9	1.6	2.0	3.1	17.3	3.1	8.2
総計	15.5	3.6	16.1	3.7	2.2	4.5	5.1	16.6	6.3	3.6	1.2	1.5	1.7	11.1	1.5	5.7

表-56 地図縮尺別 測量種別面積の比率

測量種別縮尺	T S 地図 作成(%)	T S 地図 修正(%)	平板測量 (%)	平板測量 修正(%)	既成図修正(%)	写真測量 (%)	写真測量 修正(%)	D M (%)	D M 修正 (%)	既成図数 値化(%)	写真図 作成(%)	地図編集 (%)	白黒撮影 (%)	カラー撮影 (%)	航空レーザ (%)	ディジタル オルソ(%)
~ 1/100	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
~ 1/200	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
~ 1/250	13.1	0.0	86.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
~ 1/300	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
~ 1/500	8.0	0.2	9.8	6.7	0.0	13.5	24.6	17.6	0.0	3.3	0.0	0.4	0.0	7.1	0.0	8.9
~ 1/1,000	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.9	8.3	1.7	2.1	3.2	3.4	0.0	0.1	55.9	1.0	23.0
~1/2,000	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
~ 1/2,500	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	2.0	16.4	27.8	26.9	8.8	0.0	0.0	0.2	7.8	0.0	7.0
~ 1/3,000	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
~ 1/5,000	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.9	0.0	27.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	58.9
~ 1/10,000	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	22.0	0.4	0.0	0.0	37.4	16.6	8.9	0.0	2.7
~ 1/20,000	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
~1/50,000未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.1	0.0	91.8	0.0	4.1	0.0	0.0
無回答	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	24.2	48.1	11.0	11.7
総計	0.6	0.0	0.1	0.0	1.1	1.2	9.1	14.1	10.7	4.1	1.3	9.9	8.4	25.6	3.0	10.7

調査した公共測量事業のうち地図作成に係わるものの事業経費を縮尺別に集計した(表-57)。

その結果、事業経費が多いのは、DM 地図作成・地図修正 32.3%、次いで写真測量地図作成・修正が 16.4%、TS 地図作成・修正が 13.1%の順であった。

前々回、前回とDM地図作成・地図修正の比率が増える傾向にはあったが、今回初めて最も多く使用される地図作成方法となった。このことから、地図のディジタル化が航空レーザ、ディジタルオルソを含めて着実に進んでいることが見える。

表-57 地図縮尺別 測量種別経費の比率

測量種別縮尺	T S 地図 作成 (%)	T S 地図 修正(%)	平板測量 (%)	平板測量 修正(%)	既成図修正(%)	写真測量 (%)	写真測量 修正(%)	D M (%)	DM修正 (%)	既成図数 値化(%)	写真図 作成(%)	地図編集 (%)	白黒撮影 (%)	カラー撮影 (%)	航空レーザ (%)	ディジタル オルソ(%)
~ 1/100	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
~ 1/200	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
~ 1/250	13.1	0.0	86.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
~ 1/300	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
~ 1/500	23.1	4.7	17.7	10.6	0.0	6.9	6.6	21.6	0.7	5.5	0.0	0.4	0.0	1.9	0.0	0.4
~ 1/1,000	22.2	12.2	5.2	1.9	0.1	1.5	4.5	15.5	1.1	0.0	3.1	0.0	2.1	15.7	3.5	11.5
~ 1/2,000	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
~ 1/2,500	0.0	0.0	0.0	0.0	6.4	12.7	10.0	45.1	11.0	2.7	0.0	0.0	0.0	9.7	0.0	2.4
~ 1/3,000	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
~ 1/5,000	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
~1/10,000	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	41.6	36.8	0.0	0.0	0.0	1.7	2.4	17.5	0.0	0.0
~1/20,000	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
~ 1/50,000未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
無回答	0.5	0.4	6.0	1.6	0.6	15.6	1.5	3.8	7.5	0.5	2.7	0.0	0.0	35.4	11.8	12.1
総計	10.1	3.0	10.1	3.6	2.5	9.1	7.3	26.8	5.5	2.8	0.8	0.1	0.3	11.8	2.1	4.2

(6) 測量種別による空中写真撮影の状況

調査した公共測量事業のうち、空中写真撮影に係わるものを白黒空中写真撮影とカラー空中写真撮影に分類し、縮尺別に集計した(表-58)。

白黒空中写真撮影とカラー空中写真撮影の実施面積比は、約1:3となっている。撮影では白黒・カラー合わせて、縮尺1/10,000の件数が計29件で、件数比率は約35%、経費比率も約54%であり、1/10,000が最も多く撮影されている縮尺となっているが、カラー撮影も多く含まれていることから推察すると固定資産税調査を利用目的に撮影されていると思われる。

測量種別	É	白黒空中写真技	最影	カ	ラー空中写真	撮影
縮尺	件数 (件)	面積 (km²)	経費 (万円)	件数 (件)	面積 (km²)	経費 (万円)
~1/3,000	0	0.0	0	2	188.3	2,279
~ 1/4,000	0	0.0	0	1	287.1	3,883
~ 1/5,000	1	2.4	1,313	7	98.7	4,820
~1/6,000	0	0.0	0	0	0.0	0
~ 1/7,000	0	0.0	0	0	0.0	0
~1/8,000	0	0.0	0	8	334.6	5,358
~ 1/10,000	2	502.7	234	27	3,821.7	30,665
~ 1/12,500	0	0.0	0	6	765.9	4,830
~ 1/16,000	0	0.0	0	1	256.5	0
~ 1/20,000	4	1,520.0	0	1	58.6	870
~ 1/40,000	0	0.0	0	0	0.0	0
1/40,000未満	4	0.0	0	19	390.8	3,337
計	11	2,025.1	1,547	72	6,202.1	56,042

表-58 撮影縮尺別 測量種別事業量

3-4-2 計画機関別 公共測量事業の現況

調査した公共測量事業データ全般を測量計画機関別に集計し、分析した。

(1)計画機関別による事業量等の状況

調査の対象とした計画機関は、前回調査と同様の分類で実施した。

調査した公共測量事業を測量計画機関別、事業量種別に集計した(表-59)

総件数は約58%に減少していることから、どの計画機関でも減少傾向にあるが、市区での件数が僅かながら増加しているのが特徴的であった(H13、672件 H16、681件)。

事業量別では、前回調査の約31%、延長約40%、点数約9%、経費約32%、そして1件当たり経費では約54%となっている。計画機関別では、件数の減少がなかった市区だけが、ほぼ前回と同程度の事業量を示しているが、経費で約46%、1件当たり経費で約45%と経費の面ではここでも減少している。

「汎用性の高いもの」として区分した測量は、全1,949 件中の452 件、23.1%が該当した(前回17.0%)。計画機関における事業量件数は、市区が最も多く、次いで都道府県、町、国土交通省となっている。その他の事業量でも概ね同様の傾向にあった。面積で財務省に突出したものが見受けられるが、これは国有地の管理のための測量が行われたものと推察される。

前回調査との比較では、総件数(H13、569 H16、452件) 総面積(H13、65,698 H16、12,067 km²) 経費(H13、766,104 H16、406,337万円)、1件当たり経費(H13、1,346 H16、898万円)と大幅に減少している。その中で、市区で件数(H13、132 H16、171件) 法務省の総経費(H13、4,320 H16、5,999万円) 村の1件当たり経費(H13、321 H16、716万円) 公団の1件当たり経費(H13、571 H16、3,824万円)が増えている。

表-59 計画機関別 事業量

事業量	件数	面積	延長	点数	経費	1件当たりの
計画機関	(件)	(km2)	(km)	(点)	(万円)	経費(万円)
総 務 省	0	0.0	0	0	0	0
法 務 省	28	5.4	0	0	7,846	280
財 務 省	5	2,000.0	0	0	234	47
文 部 科 学 省	0	0.0	0	0	0	0
農林水産省	77	7.9	283	283	31,460	409
経済産業省	0	0.0	0	0	0	0
国土交通省	271	3,150.3	2,258	2,258	156,384	577
環 境 省	0	0.0	0	0	0	0
宮 内 庁	0	0.0	0	0	0	0
防 衛 庁	18	0.2	0	0	7,725	429
郵 政 公 社	0	0.0	0	0	0	0
都 道 府 県	484	4,196.4	1,907	1,907	300,053	620
市 ・特別区	681	15,368.5	1,981	1,981	492,922	724
町	280	1,237.1	211	211	112,916	403
村	29	322.1	11	11	8,053	278
独立行政法人	62	69.3	185	185	28,824	465
公 団	14	78.1	25	25	12,249	875
総計	1,949	26,435.4	6,861	6,861	1,158,666	594

(*汎用性の高いもの)

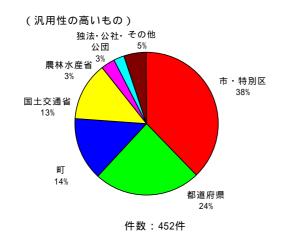
$\overline{}$						(" 07 13 1-		,
±±īc	事業	量	件数 (件)	面積 (km2)	延長 (km)	点数 (点)	経費 (万円)	1件当たりの 経費(万円)
	画機関 📉	_	(11)	(MIL)	(13111)	(////)	(, , , , ,)	
総	務	省	0	0.0	0	0	0	0
法	務	省	7	2.1	0	634	5,999	857
財	務	省	5	2,000.0	0	0	234	47
文	部 科 学	省	0	0.0	0	0	0	0
農	林 水 産	省	14	2.0	89	141	10,113	722
経	済 産 業	省	0	0.0	0	0	0	0
国		省	60	755.5	673	221	33,729	562
環	境	省	0	0.0	0	0	0	0
宮	内	庁	0	0.0	0	0	0	0
防	衛	庁	5	0.0	0	171	4,568	914
郵	政 公	社	0	0.0	0	0	0	0
都	道 府	県	108	1,742.5	756	944	131,784	1,220
市	・ 特 別	$\overline{\mathbf{X}}$	171	6,688.9	817	1,832	171,482	1,003
	町		65	789.5	45	2,431	33,157	510
	村		5	0.3	2	14	3,580	716
独	立行政法	人	10	8.4	92	47	4,045	405
公		4	2	78.0	0	4	7,647	3,824
	総計		452	12,067.1	2,474	6,439	406,337	899



件数:1,949件



経費:1,158,666万円





経費: 406,337万円

図-4 計画機関別 件数及び経費の比率(%)

調査した公共測量事業を計画機関別、測量種別件数及び経費ごとに集計した(表-60、表-61、図-5)。 計画機関別の総件数比率は、市区 34.9%、都道府県 24.8%、町 14.3%、国土交通省 13.9%の順であった。 前回調査では、都道府県 25.1%、町 22.8%、市区 20.1%、国土交通省 18.0%の順であった。

計画機関別の測量種別件数の特徴として、航空レーザは国土交通省での実施件数比率が高いほか以下のような傾向があった。

GPS 基準点測量、TS 基準点測量、水準測量、縦横断測量、平板測量、DM 地図作成・地図修正は、国土交通省、都道府県、市区、町での実施件数比率が高い。TS 地図作成・地図修正、写真測量地図作成・地図修正、ディジタルオルソは、都道府県、市区、町での実施件数比率が高い。白黒空中写真撮影・カラー空中写真撮影は都道府県、市区での実施件数比率が高くなっている。

新技術としては、国土交通省で航空レーザが、都道府県、市区町村ではディジタルオルソの実施比率が高いことが注目される。

計画機関別の総経費比率は、市区 42.5%、都道府県 25.9%、国土交通省 13.5%、町 9.7%の順であった。 前回調査では、市区 29.2%、町 22.8%、都道府県 18.6%、国土交通省 18.4%の順であった。

計画機関別の経費の特徴として、航空レーザは国土交通省での経費比率が高いほか以下のような傾向があった。

GPS 基準点測量、TS 基準点測量は、都道府県、市区での経費比率が高い。縦横断測量、水準測量、平板測量地図作成・地図修正、DM 地図作成・地図修正は、国土交通省、都道府県、市区での経費比率が高い。

TS 地図作成・地図修正、カラー空中写真撮影は、国土交通省、都道府県、市区、町での経費比率が高い。 写真測量地図作成・地図修正、ディジタルオルソは、都道府県、市区、町での経費比率が高い。これら計 画機関別の測量種別件数比率と同総経費比率は、前回調査とほぼ同様の傾向にあった。

各計画機関における件数及び経費比率の詳細な特徴は、図-5のとおりであった。

表-60 計画機関別 測量種別件数

計画機関	G P S 基準点 観測	T S 基準点測 量	その他基準点 測量	ネットワーク R T K - G P S	水準測量	縦横断測量	T S 地図 作成	TS地図 修正	平板測量	平板測量 修正	既成図に よる修正	写真測量
総 務 省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法 務 省	8	5	1	0	0	0	4	0	0	0	0	0
財 務 省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
文 部 科 学 省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
農林水産省	16	20	1	0	8	6	6	0	11	0	0	1
経済産業省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国土交通省	68	21	1	1	34	41	5	9	18	4	1	2
環 境 省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮 内 庁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
防 衛 庁	11	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
郵 政 公 社都 道 府 県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
郵 政 公 社都 道 府 県	143	71	6	0	19	39	29	3	45	4	0	6
市・特別区	176	76	15	0	35	16	37	8	18	14	8	15
田丁	89	30	3	0	11	4	9	3	9	1	4	4
村	7	6	0	0	1	2	1	0	2	0	1	0
独立行政法人	11	14	1	0	5	10	6	0	1	0	0	0
公 団	1	0	0	0	0	3	3	0	0	1	0	1
総計	530	247	28	1	113	121	100	23	104	24	14	29

測量種別計画機関	写真測量 修正	D M (新規作成)	D M (修正)	既成図 数値化	写真図 作成	地図編集 (縮図編集)	白黒空中 写真撮影	カラー 空中 写真撮影	航空 レーザ	ディジタルオ ルソ	計
総 務 省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法 務 省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28
財 務 省	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	5
文 部 科 学 省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
農林水産省	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	77
経済産業省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国土交通省	1	21	4	1	1	0	0	9	7	3	271
環 境 省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮 内 庁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
防 衛 庁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18
郵 政 公 社都 道 府 県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都 道 府 県	3	24	2	4	0	1	1	3	1	6	484
市 ・特 別 区	19	39	28	12	6	9	4	48	1	19	681
町	9	12	7	4	1	0	1	10	0	6	280
村	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	29
独立行政法人	1	6	0	2	0	0	0	0	1	0	62
公 団	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	14
総計	33	107	41	23	8	10	11	72	10	37	1,949

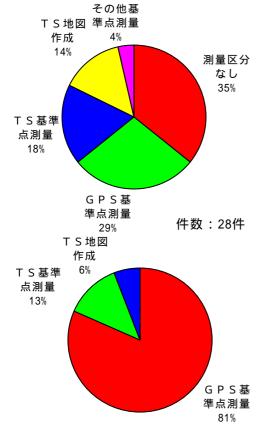
表-61 計画機関別 測量種別経費(万円)

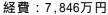
計画機	測量種別	GPS 基準点観測	TS基準点 測量	その他 基準点測量	ネットワ−ク R T K - G P S	水準測量	縦横断測量	T S 地図 作成	T S 地図 修正	平板測量	平板測量 修正	既成図 による修正	写真測量
総	務 省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法	務省	6,399	1,000	0	0	0	0	447	0	0	0	0	0
財	務省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
文 部	科 学 省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
農林	水産省	15,260	4,742	285	0	1,259	461	487	0	4,947	0	0	0
経 済	産業省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国 土	交 通 省	29,706	13,701	600	0	13,344	21,374	383	6,256	11,198	613	0	1,694
環	境 省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮防	内 庁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
防	衛 庁	6,930	795	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
郵 政都 道市・	女 公 社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都道	な 社 1 府 県	150,024	38,650	857	0	8,348	12,114	19,934	0	11,848	920	0	2,591
市・	特別区	155,946	61,709	2,995	0	16,003	6,989	13,840	5,367	14,317	15,203	11,327	36,137
	囲丁	47,811	17,112	45	0	1,583	38	10,656	2,799	5,945	400	715	3,990
	村	3,044	3,007	0	0	0	0	189	0	949	0	0	0
独立行	行政法人	7,265	5,617	500	0	779	659	964	0	80	0	0	0
公	<u> </u>	294	0	0	0	0	2,043	2,167	0	0	392	0	0
絲	計	422,679	146,333	5,282	0	41,315	43,678	49,067	14,422	49,284	17,528	12,042	44,412

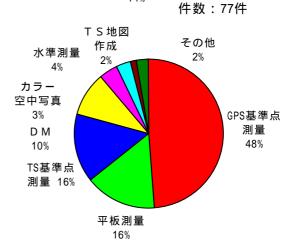
測量種別計画機関	写真測量 修正	D M (新規作成)	D M (修正)	既成図 数値化	写真図 作成	地図編集 (縮図編集)	白黒空中 写真撮影	カラー 空中 写真撮影	航空 レーザ	ディジタル オルソ	計
総	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法 務 省 財 務 省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,846
財 務 省	0	0	0	0	0	0	234	0	0	0	234
文 部 科 学 省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
農林水産省	0	3,000	0	0	0	0	0	1,005	0	0	31,460
経済産業省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国土交通省	0	35,540	1,328	690	0	0	0	5,511	7,393	2,424	156,384
環 境 省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮 内 庁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
防 衛 庁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,725
郵 政 公 社都 道 府 県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
郵 政 公 社都 道 府 県	3,304	35,692	2,000	0	0	0	0	6,550	663	6,409	300,053
市・特別区	29,522	42,007	22,964	10,870	3,489	683	1,313	31,261	600	6,174	492,922
町	2,623	3,915	493	1,753	299	0	0	6,062	0	5,079	112,916
村	0	536	0	0	0	0	0	0	0	328	8,053
独立行政法人	0	10,102	0	555	0	0	0	0	1,699	0	28,824
公 団	0	0	0	0	0	0	0	7,353	0	0	12,249
総計	35,449	130,792	26,785	13,868	3,788	683	1,547	57,742	10,355	20,413	1,158,666

法務省

農林水産省







平板測量

14%

測量区分 その他

6%

なし

6%

TS地図

作成

水準測量

10%

縦横断 ^{8%} 測量

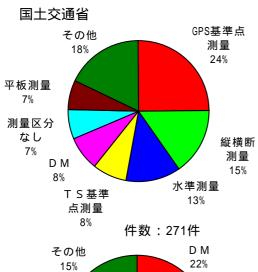
8%

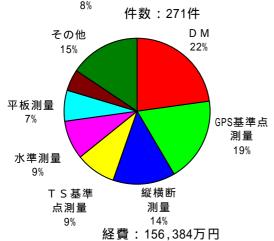
TS基準

点測量 27%

GPS基準点

測量 21%

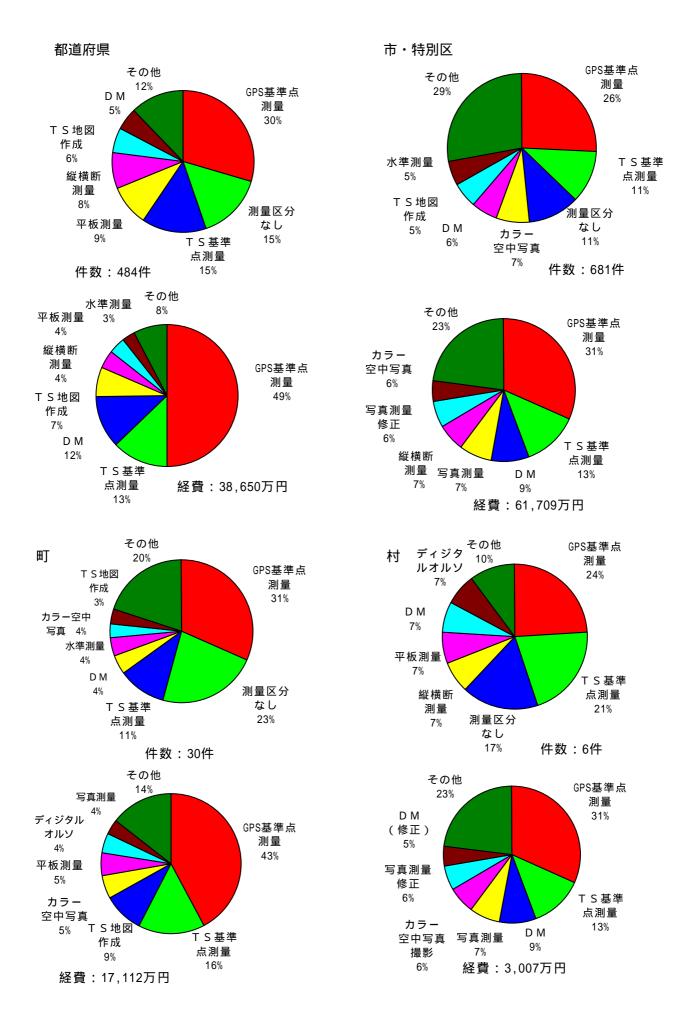


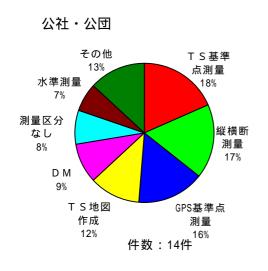






経費:7,725万円





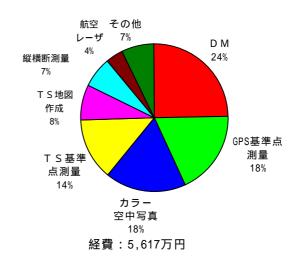


図-5 計画機関別 測量種別件数及び経費の比率

(2) 計画機関別による測量作業実施(直営、外注)の状況

調査した公共測量事業の実施(直営、外注の区分)状況を計画機関ごとに集計した(表-62)。 市区町でわずかに直営での実施が見られるが、計画機関ごとに大きな特徴は見受けられない。

	\	_	Σ	☑分	直	営	外	注	計
計画	画機	對	_	_	件数(件)	比率(%)	件数(件)	比率(%)	件数(件)
総		務		省	0	0.0	0	0.0	0
法		務		省	1	12.5	7	87.5	8
財		務		省	0	0.0	5	100.0	5
文	部	科	学	省	0	0.0	0	0.0	0
農	林	水	産	省	0	0.0	59	100.0	59
経	済	産	業	省	0	0.0	0	0.0	0
国	土	交	通	省	3	1.4	208	98.6	211
環		境		省	0	0.0	0	0.0	0
宮		内		庁	0	0.0	0	0.0	0
防		衛		庁	0	0.0	12	100.0	12
郵	政	(公	社	0	0.0	0	0.0	0
都	道		付	県	3	0.9	339	99.1	342
市	•	特	別	X	7	1.6	433	98.4	440
		町			6	3.8	153	96.2	159
		村			1	5.9	16	94.1	17
独	立彳	亍 政	法	人	0	0.0	57	100.0	57
公				寸	0	0.0	9	100.0	9
	然) į	Ħ		21	1.6	1,298	98.4	1,319

表-62 計画機関別 直営・外注作業件数の比率

(3)計画機関別による使用した基準点の状況

調査した公共測量事業の実施に際して使用した基準点の使用点数などを計画機関ごとに集計した(表-63、表-64)。

計画機関の測量実施に伴い使用した基準点の数は、総経費比率(カッコ書き)とほぼ比例している。市区 34.9%(42.5%) 都道府県 24.8%(25.9%) 国土交通省 13.9%(13.5%) 町 14.3%(9.7%)の順であった。

1件当たりの使用基準点数は、2~4点が最も多く、不明又は未使用とするものが半数強あったが、計画機

関ごとに大きな特徴差は見られない。また、この傾向は前回、前々回と同様であった。

使用した基準点の内容については、都道府県や町で「基本基準点と公共基準点」とするものの比率が高いが、計画機関ごとの大きな特徴は見受けられない。

表-63 計画機関別 使用基準点数別件数

区分計画機関	不明又は 未使用	1点	2~4点	5~9点	1 0 点 以上	計
総 務 省		0	0	0	0	0
法 務 省	20	0	2	6	0	28
財 務 省	5	0	0	0	0	5
文 部 科 学 省	0	0	0	0	0	0
農林水産省	52	3	15	5	2	77
経済産業省	0	0	0	0	0	0
国土交通省	158	5	61	31	16	271
環 境 省	0	0	0	0	0	0
宮 内 庁	0	0	0	0	0	0
防 衛 庁	7	0	8	1	2	18
郵 政 公 社	0	0	0	0	0	0
都 道 府 県	253	4	134	47	46	484
市・特別区	407	10	117	69	78	681
囲丁	175	1	61	22	21	280
村	18	0	9	0	2	29
独立行政法人	38	1	8	9	6	62
公 団	6	0	1	2	5	14
総計	1,139	24	416	192	178	1,949

表-64 計画機関別 使用基準点及び種類別使用基準点数

区分 計画機関	基本基準点(点)	基本基準点+ 公共基準点(点)	公共基準点(点)	回答無	計(点)
総 務 省	0	0	0	0	0
法 務 省	6	18	14	9	38
財 務 省	0	0	0	0	0
文部科学省	0	0	0	0	0
農 林 水 産 省	33	8	133	0	174
経済産業省	0	0	0	0	0
国 十 交 诵 省	153	218	316	22	687
国 土 交 通 省省	0	0	0	0	0
宮 内 庁	0	0	0	0	0
防 衛 庁	10	22	90	0	122
郵 政 公 社	0	0	0	0	0
都道府県	704	904	680	44	2,288
市・特別区	430	1,511	2,406	181	4,347
町	179	620	284	0	1,083
村	43	11	19	0	73
独立行政法人	25	39	264	0	328
公 団	77	0	0	0	77
総計	1,660	3,351	4,206	256	9,217

(4)計画機関別による基準点設置の状況

調査した公共測量事業の実施によって設置した基準点の等級と数などについて計画機関ごとに集計した (表-65-1、表-65-2)。

1級基準点は国土交通省で設置率がやや高く、2級基準点は法務省、防衛庁、町で設置率が高い。また、3級基準点は、市区、村、独立行政法人の設置率が高くなっている。等級にかかわらず設置点総数が多いのは、都道府県、市区、町であるが、計画機関として絶対数が多いので当然の結果となっている。

なお、設置された 3 級基準点のうち永久標識の設置率は、法務省、国土交通省、市区、村が高いが、測

量の重複の排除、測量成果の活用から見ると好ましいことといえる。

1級水準点は国土交通省、市区で設置点数が多く、実施延長も長い。2級水準点は国土交通省、独立行政法人で設置点数が多く、実施延長も長い。3級水準点は農林水産省、都道府県、市区で設置点数が多く、実施延長が長いが、3級水準点の永久標識の設置率はいずれの計画機関とも低くなっている。

表-65-1 計画機関別 設置基準点等級別事業量(基準点)

等	級・				基準	丰点				計
	点数	1級基	準点	2級基	準点		3級基	準点		п
計画機關	関	点数 (点)	機関比率 (%)	点数 (点)	機関比率 (%)	点数 (点)	機関比率 (%)	永久標識 (点)	点数比率 (%)	点数 (点)
	務 省	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	務 省	0	0.0	645	95.3	32	4.7	27	84.4	677
	務 省	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	科学省	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	水 産 省	5	1.9	135	52.1	119	45.9	34	28.6	259
経 済	産業省	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	交 通 省	61	11.2	197	36.2	286	52.6	209	73.1	544
	境 省	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
宮	内广	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	衛 庁	20	9.0	151	68.3	50	22.6	27	54.0	221
郵 政		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
都 道		27	1.3	942	45.8	1,086	52.8	593	54.6	2,055
	特別区	225	3.2	1,587	22.9	5,126	73.9	3,537	69.0	6,938
	町	32	1.1	2,411	83.8	434	15.1	231	53.2	2,877
	村	0	0.0	14	19.4	58	80.6	44	75.9	72
独立行	亍政 法 人	0	0.0	41	16.0	216	84.0	39	18.1	257
公	വ	4	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4
総	計	374	2.7	6,123	44.0	7,407	53.3	4,741	64.0	13,904

表-65-2 計画機関別 設置基準点等級別事業量(水準点)

等級・					水準点				盲	1
,	点数	1級才	〈準点	2級水	华点		3級水準点	ź	Ā	1
計画機関		点数 (点)	延長 (km)	点数 (点)	延長 (km)	点数 (点)	延長 (km)	永久標識 (点)	点数 (点)	延長 (km)
総務	省	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法 務	省	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財 務	省	0	0	0	0	0	0	0	0	0
文 部 科 学	省	0	0	0	0	0	0	0	0	0
農林水産	省	0	0	1	89	239	64	0	240	153
経済産業		0	0	0	0	0	0	0	0	0
国 土 交 通		0	260	2	379	19	14	12	21	652
環境	省	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮 内	庁	0	0	0	0	0	0	0	0	0
防衛	庁	0	0	0	0	0	0	0	0	0
郵 政 公	社	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都 道 府	県	0	14	3	13	147	48	13	150	75
市 ・特別	X	2	560	3	0	331	51	17	336	611
囲丁		0	0	0	12	0	0	0	0	12
村		0	0	0	0	0	0	0	0	0
独立行政法	人	0	0	6	92	8	37	11	14	129
公	寸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計		2	833	15	585	744	214	53	761	1,632

(5) 計画機関別による地図作成の状況

調査した公共測量事業データのうち地図作成に係わるものを計画機関別に縮尺別件数を集計した(表-66)。 実施件数は、地図縮尺 1/500、1/2,500、1/1,000 図の順に多かった。

農林水産省で 1/500 が、国土交通省で 1/1,000、1/500 が、都道府県、市区、町 1/500、1/2,500 の実施比率が高い傾向にあり、やや大縮尺化の傾向が見受けられる。

前回調査と比較して、1/1,000 と 1/2,500 の作成件数比率が逆転しているが、全体的な傾向や計画機関の傾向にも大きな変化は見受けられなかった。

表-66 計画機関別 地図縮尺別件数

(TS地図作成、TS地図修正、平板測量、平板測量修正、写直測量、写直測量修正、既成図による修正、DM、DM修正、既成図数値化、写直図、地図編集)

_					(12兆区川	-1X/ 1 2 1 E E										具凶、地凶綱:	* /
	\	縮尺	~ /100	~ 1/200	~ 1/250	~ 1/300	~ 1/500	~ 1/1,000	~ 1/2,000	~1/2,500	~1/3,000	~ 1/5,000	~ 1/1万	~ 1/2万	~ 1/5万	~1/5万	計
計	画機関															未満	
絲	矛			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法	· 矛	务 省	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
貶				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
文	部科	斗学 省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		k 産 省		0	2	0	10	3	0	0	0	0	0	0	0	0	15
		産業 省		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
玉		き通省		0	1	0	17	22	0	11	0	1	0	0	0	0	52
瑗	į t			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
防防	P	5 庁		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
垂		公 社		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都		府県		0	8	0	45	12	0	24	0	0	0	0	2	0	92
市.		寺別 区	0	0	3	0	61	13	0	32	0	0	8	0	3	0	120
	H	J	0	0	3	0	12	9	0	12	0	1	1	0	0	0	38
	木	寸	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
独	立行	政法人	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
2	•	<u>1</u>		1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
無	[0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	総	計	1	1	17	0	169	59	0	79	0	2	9	0	5	0	342

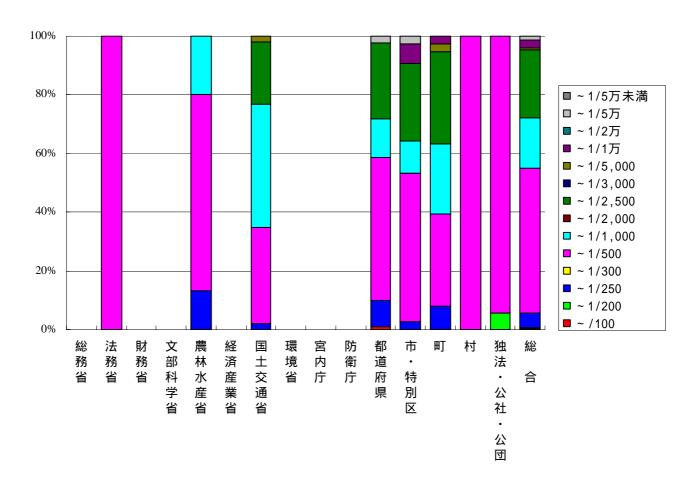


図-6 計画機関別 地図縮尺別件数の比率

(6)計画機関別による空中写真撮影の状況

調査した公共測量事業のうち空中写真撮影に係わるものを計画機関別に縮尺別件数を集計した(表-67、表-68)。

実施件数は、1/10,000、1/12,500、1/8,000の順に多く、計画機関別では、市区がその大半を占めている(62.9%)が、固定資産税調査や都市計画図の作成・更新に伴う撮影が多くなっている結果と思われる。

表-67 計画機関別 撮影縮尺別件数 (白黒)

		縮尺	~1/3,000	~ 1/4,000	~1/5,000	~1/6,000	~ 1/7,000	~1/8,000	~1/10,000	~1/12,500	~1/16,000	~ 1/20,000	~ 1/40,000	~1/40,000	計
計画標	機関	_												未満	
総	務	省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法	務	省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財	務	省	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4	0	0	5
	阝科 学		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	່ 水 産		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	育産 業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	交通	省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環	境	省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮	内	庁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
防	衛	庁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	政 公	社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	道 府	県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市・	特別	∣⊠	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	囲丁		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	村		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
独立	行政法	大人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
公		4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無	回	答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
名	総 計		0	0	1	0	0	0	2	0	0	4	0	0	7

表-68 計画機関別 撮影縮尺別件数 (カラー)

縮尺	~1/3,000	~ 1/4,000	~ 1/5,000	~1/6,000	~ 1/7,000	~1/8,000	~1/10,000	~1/12,500	~ 1/16,000	~ 1/20,000	~ 1/40,000	~ 1/40,000	計
計画機関												未満	
総 務 省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法 務 省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財 務 省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
文部科学省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
農林水産省	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
経済産業省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国土交通省	0	0	1	0	0	3	1	3	0	0	0	0	8
環 境 省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮 内 庁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
防 衛 庁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
郵 政 公 社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都 道 府 県	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3
市・特別区	3	1	5	0	0	3	17	3	1	1	0	0	34
田丁	0	0	0	0	0	2	5	0	0	0	0	0	7
村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
独立行政法人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
公 団	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
無 回 答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	3	1	7	0	0	8	27	6	1	1	0	0	54

3-4-3 測量目的別、公共測量事業の現況

調査した公共測量事業を測量目的別に集計し、分析した。

(1)測量目的別による事業量等の状況

調査した公共測量事業をこれまでの調査と同様に都市、生活環境等 16 の測量目的別に分け、事業量種別に集計した(表-69)。

事業件数が多い順に、道路(21.3%) 都市(14.0%)、農業基盤(11.5%)であった。事業経費でも同様の順であった。

前回まで約15%を占めていた地籍調査を目的とした測量は、件数(H13、15.8% H16、0.4%) 測量実施 点数(H13、17,343 H16、962点)とも大幅に減少している。現実に、それほどの大きな減少があったと は考えられないことから、冒頭でも述べた調査方法の変更の影響を受けた可能性がある。

1件当たりの経費では、災害(1,066万円) 鉄道、都市、治山の順であった。

「汎用性の高いもの」としては、事業件数が多い順に、農業基盤(19.9%) 都市(18.3%)、その他(15.9%) 道路(12.6%)であった。事業経費でも同様の順であった。1件当たり経費では、都市(1,259万円) 農業基盤、地籍調査の順であった。

表-69 測量目的別 事業量

事業量	件数	面積	延長	点 数	経 費	1件当りの
測量目的	(件)	(km2)	(km)	(点)	(万円)	経費(万円)
都市	273	10,482.3	169	6,156	244,399	895
生 活 環 境	94	408.9	1,656	1,346	49,016	521
生道鉄港海治治森農	417	581.8	1,077	10,496	296,693	711
鉄 道	12	26.1	36	0	11,133	928
港 湾 ・ 空 港	30	3.9	505	137	7,029	234
海岸	12	89.0	84	28	1,695	141
治 山	58	2,318.4	786	250	50,187	865
治水	94	1,427.3	1,156	3,967	60,469	643
森林	6	120.0	0	7	332	55
農業基盤	226	234.8	261	5,571	175,710	777
鉱 工 業 地 籍 調 査	2	0.2	0	14	76	38
地 籍 調 査	8	10.0	34	962	3,262	408
調 査 ・ 研 究	10	22.7	1	84	4,201	420
災害	8	30.3	7	118	8,527	1,066
総合計画	25	356.8	0	975	10,365	415
固定資産現況調査	60	6,017.5	178	20	44,118	735
世界測地系への変換	37	31.0	0	2,074	28,134	760
そ の 他	198	2,599.6	558	9,319	149,783	756
無 回 答	379	1,674.9	14,514	13,051	13,539	36
総合	1,949	26,435.4	21,022	54,575	1,158,666	594

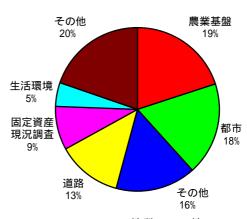
(汎用性の高いもの)

					(" 07 13 12	
事業量	件数	面積	延長	点 数	経 費	1件当りの
測量目的	(件)	(km2)	(km)	(点)	(万円)	経費(万円)
都市	5 83	3,900.5	46	604	104,721	1,262
生 活 環 均	〔 22	157.6	590	28	14,576	663
道	各 57	106.0	46	253	39,715	697
鉄道	直 1	0.0	0	0	0	0
港湾・空港	≸ 14	0.0	139	50	2,718	194
海岸	≢ 3	89.0	14	5	981	327
都生道鉄港海治治森農鉱活 湾 空 基工 エージャー エージャー エージャー はいません おおお おおお まん おおい おおり おおり おおり おおり かんり かんり かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう はいい はいかい はいかい かんしょう かんしょう はいしょう はいい かんしょう はいかい はいかい はいかい かんしょう はいかい かんしょう かんしょう はいいい かんしょう はいい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい	12	199.8	701	15	8,746	729
治		430.6	264	169	14,729	866
森林	† 1	0.0	0	7	0	0
農業基盤	图 90	214.1	119	1,073	113,328	1,259
鉱 工 美	\ 1	0.2	0	2	76	76
農業基盤鉱工地籍調	<u>1</u> 2	3.5	1	10	2,392	1,196
調 査 ・ 研 🤋	T] 2	20.1	1	3	1,141	571
災		0.0	0	0	0	0
総合計画		256.5	0	0	204	102
固定資産現況調査	š 39	4,720.0	178	12	31,241	801
世界測地系への変換		0.0	0	609	17,825	938
そ の ft		1,452.7	377	3,589	53,832	748
無 回 答	§ 15	516.5	0	10	113	8
総合	452	12.067.1	2.474	6.439	406,337	899

(汎用性の高いもの)



件数:1,949件



件数:452件





経費:1,158,666万円



経費:406,337万円

図-7 測量目的別件数及び経費の比率 印は測量目的を「その他」と回答したものを示す)

調査した公共測量事業を測量目的別、測量種別に集計した(表-70)。 それぞれの測量目的ごとに、以下のような測量方法により行なわれる傾向が見られる。

都市目的では、GPS 基準点測量、TS 基準点測量、写真測量修正、DM・DM 修正

道路目的では、GPS 基準点測量、TS 基準点測量、縦横断測量、平板測量

港湾目的では、GPS 基準点測量

治山目的では、DM 地図作成

農業基盤では、GPS 基準点測量、TS 基準点測量

総合計画では、GPS 基準点測量

固定資産税では、白黒・カラー空中写真撮影

表-70 測量目的別 測量種別件数

_												
	測量種	別 GPS基準	TS基準点	その他基	水準測量	縦横断	TS地図	T S 地図	平板測量	平板測量	既成図に	写真測量
測量目		点測量	測量	準点測量		測量	作成	修正		修正	よる修正	
都		市 94	58	4	8	3	11	0	5	1	3	5
生	活環	境 14	8	1	30	5	2	0	2	0	0	1
道		路 120	55	3	21	52	25	13	48	15	9	4
鉄		道 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	弯・空	港 12	2	1	8	4	0	0	1	0	0	0
海		岸 2	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0
治		山 8	3	0	1	4	1	2	6	0	0	4
治		水 17	7	1	10	22	4	1	8	3	1	0
森		林 1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
農	業基	盤 115	61	2	5	9	10	0	17	0	0	2
鉱	I	業 1 査 4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
地	籍 調	查 4	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0
調 3	査・研	究 6	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
災		害 1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0
総	合 計	画 14	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定	資産現況調	查 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
世界涯	則地系への変	換 17	3	9	1	0	1	0	0	0	0	0
そ	の	他 98	30	2	10	6	17	2	3	0	0	4
無	回	答 5	15	5	13	14	25	4	12	5	1	8
	総合	531	247	28	113	121	100	23	104	24	14	29

測量目的	測量種別	写真測量 修正	DM	D M修正	既成図 数値化	写真図	地図編集	白黒撮影	カラー 撮影	航空 レーザ	ディジタル オルソ	計
都	市	17	18	18	5	0	4	1	12	0	0	267
生活	環境	1	18	3	2	0	1	1	2	ő	1	92
道	次 ·元	1	19	7	4	1	0	0	4	1	0	405
<u>是</u>	路道空港	1		,	2	0	0	0	4	1	0	
鉄 港 湾 ・	中地	1	6	0	2	0	Ü	0	0	0	0	10
港湾・	空港	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28
海	岸	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	8
治	山	0	18	0	0	0	0	1	5	2	2	57
治	水	1	6	2	1	0	0	0	2	5	1	92
治森	林	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
農業	基盤	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	224
鉱工	· 罿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	調査	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	8
調査・	TT	ő	0	ő	ő	0	0	0	1	ő	ő	o o
災量	害	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	計画	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	23
		0	2	1	1	0	0	0	20	0	1.4	
固定資産班		1	0	2	0	/	0	4	28	1	14	59
世界測地系		0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	34
その		2	3	0	1	0	1	2	4	0	5	190
無回	答	5	13	5	7	0	4	2	11	1	14	169
総	合	33	107	41	23	8	10	11	72	10	37	1,686

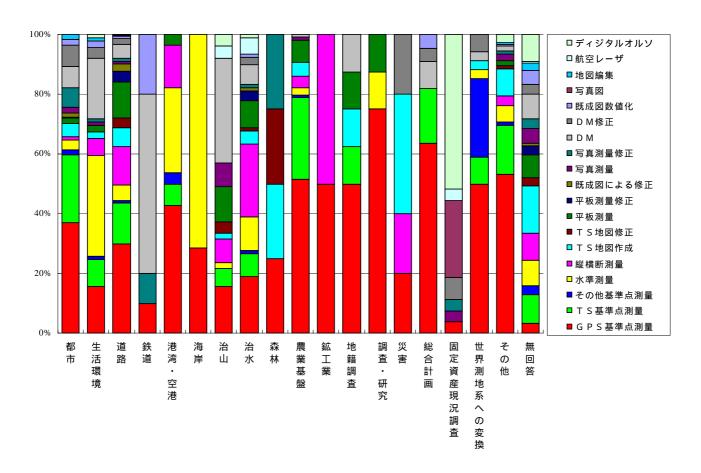


図-8 測量目的別 測量種別件数の比率

(2)測量目的別による使用した基準点の状況

調査した公共測量事業の実施に際して使用した基準点の使用点数などを測量目的ごとに集計した(表-71、表-72)。

使用した基準点数が多い測量目的は、当然のことながら事業件数が多い道路、都市、農業基盤となっている。また、 1 件当たりの使用基準点数は、いずれの測量目的でも「2~4 点」が最も多くなっているが、その他測量目的ごとに大きな特徴は見受けられなかった。

使用した基準点の内容については、「公共基準点」だけとする回答、次いで「基本基準点と公共基準点」「基本基準点」の順で前回の傾向とは異なるが、前々回と同様になっている。

表-71 測量目的別 使用基準点数別件数

	使用点数	不明又は	1点	2~4点	5~9点	10点以上	計
測量目的		未使用					
都	市	138	2	62	31	40	273
生 活	環 境	58	3	20	7	6	94
道	路	226	3	119	38	31	417
鉄	道	10	0	2	0	0	12
港湾	・ 空 港	10	1	10	6	3	30
海	岸	10	0	1	0	1	12
治	山	40	2	12	0	4	58
治	水	60	2	16	8	8	94
森	林	5	0	0	1	0	6
農業	基盤	98	1	74	32	21	226
鉱	工業	1	0	1	0	0	2
地 籍	調査	2	1	2	2	1	8
調査	・研究	6	0	2	1	1	10
災	害	7	0	0	0	1	8
総合	計 画	9	0	9	4	3	25
固定資産	現況調査	50	4	1	4	1	60
世界測地	系への変換	15	0	5	6	11	37
そ	の他	99	2	44	31	22	198
無	回答	295	3	36	21	24	379
総	合	1,139	24	416	192	178	1,949

表-72 測量目的別 使用基準点及び種類別使用基準点数

区分割量目的	基本基準点(点)	基本基準点 +公共基準点 (点)	公共基準点(点)	計(点)
都 市	201	311	974	1,486
生 活 環 境	46	718	68	832
道 路	252	903	1,249	2,404
鉄 道	2	0	2	4
港 湾 ・ 空 港	18	5	117	140
海岸	0	12	3	15
治 山	312	16	6	334
治 水	55	69	166	290
森林	6	0	0	6
農業基盤	384	223	337	944
鉱 工 業	4	0	0	4
地 籍 調 査	5	4	27	36
調査・研究	27	0	0	27
災害	0	0	12	12
総合計画	0	33	106	139
固定資産現況調査	28	9	28	65
世界測地系への変換	11	161	368	540
そ の 他	255	323	375	953
無 回 答	54	564	368	986
総合	1,660	3,351	4,206	9,217

(3) 測量目的別による基準点設置の状況

公共測量事業の実施によって設置した基準点と水準点の状況について、測量目的ごとに集計した(表-73-1、表-73-2)。

測量目的別の基準点設置の状況は、その比率の高い順に、その他(30.8%) 道路(16.4%) 世界測地系への変換(13.3%) 農業基盤(13.0%)であった。

1級基準点の設置は世界測地系への変換、道路の点数が多く、2級基準点はその他、農業基盤、都市で設置点数が多かった。また、3級基準点は、道路、世界測地系への変換、地籍調査、都市で設置点数が多く、設置された3級基準点のうち永久標識の設置点数は、道路、地籍調査、総合計画で多かった。以上のことから測量規模の広がりにより、1・2級基準点が設置されていることと、3級基準点であっても、今後の利用が見込まれる基準点については、永久標識の設置が多くなっていることがわかった。同様に水準点の設置状況は、その比率の高い順に、都市、生活環境、道路、治水であった。

1級水準点は、生活環境、治山の目的で設置点数が多く、2級水準点は空港・港湾、農業基盤で設置点数が多く、いずれも実施延長が長くなっている。3級水準点は都市、道路で設置点数が多く、また、実施延長も長くなっているが、永久標識の設置率はいずれの計画機関ともに低くなっている。

表-73-1 測量目的別 設置基準点及び等級別事業量(基準点)

等級・				計						
点数	1	級	2	級		3	級		П	ı
	点数	目的	点数	目的	点数	目的	永久標識	点数	点数	点数
測量目的	(点)	比率(%)	(点)	比率(%)	(点)	比率(%)	(点)	比率(%)	(点)	比率(%)
都市	26	1.8	578	39.3	867	58.9	289	33.3	1,471	10.6
生 活 環 境	3	4.1	22	29.7	49	66.2	4	8.2	74	0.5
道 路	129	5.7	179	7.9	1,969	86.5	1,627	82.6	2,277	16.4
鉄 道	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
港 湾 ・ 空 港	10	17.2	39	67.2	9	15.5	2	22.2	58	0.4
海岸	0	0.0	5	100.0	0	0.0	0	0.0	5	0.0
治 山	6	9.5	18	28.6	39	61.9	28	71.8	63	0.5
治水	6	2.4	162	63.5	87	34.1	16	18.4	255	1.8
森林	0	0.0	7	100.0	0	0.0	0	0.0	7	0.1
農業基盤	8	0.4	1,065	59.1	728	40.4	473	65.0	1,801	13.0
鉱 工 業	0	0.0	2	100.0	0	0.0	0	0.0	2	0.0
地 籍 調 査	0	0.0	10	1.1	868	98.9	818	94.2	878	6.3
調査・研究	0	0.0	3	6.3	45	93.8	14	31.1	48	0.3
災害	0	0.0	0	0.0	7	100.0	0	0.0	7	0.1
総合計画	0	0.0	0	0.0	594	100.0	609	102.5	594	4.3
固定資産現況調査	0	0.0	0	0.0	12	100.0	10	83.3	12	0.1
世界測地系への変換	137	7.4	472	25.5	1,242	67.1	435	35.0	1,851	13.3
そ の 他	49	1.1	3,551	83.0	680	15.9	208	30.6	4,280	30.8
無 回 答	0	0.0	10	4.5	211	95.5	208	98.6	221	1.6
総合	374	2.7	6,123	44.0	7,407	53.3	4,741	64.0	13,904	100.0

表-73-2 測量目的別 設置基準点及び等級別事業量(水準点)

	等級	ኒ •					水準点				盲	+
		点	数	1	級	2	級		3級			I .
	`			点数	延長	点数	延長	点数	延長	永久標識	点数	延長
測量	目的			(点)	(km)	(点)	(km)	(点)	(km)	(点)	(点)	(km)
都			市	0	0	0	0	157	31	14	157	31
生	活	環	境	2	560	1	24	89	55	0	92	639
道			路	0	0	3	6	114	36	25	117	42
鉄			道	0	0	0	0	0	0	0	0	0
港	湾・	空	港	0	35	1	104	0	0	0	1	139
海			岸	0	14	0	0	23	21	0	23	35
治			山	0	0	0	0	2	1	0	2	1
治			水	0	193	1	63	55	11	0	56	267
森			林	0	0	0	0	0	0	0	0	0
農	業	基	盤	0	0	0	77	50	10	0	50	87
鉱	I	-	業	0	0	0	0	12	0	0	12	0
地	籍	調	查	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調	査・	研	究	0	0	0	0	0	0	0	0	0
災			害	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総	合	計	画	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定	資産理	見況調	查	0	0	0	0	0	0	0	0	0
世界	測地系	への変	2換	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ	σ)	他	0	32	9	311	0	0	11	9	343
無	回]	答	0	0	0	0	242	49	3	242	49
	総	合		2	833	15	585	744	214	53	761	1,632

(4) 測量目的別による地図作成の状況

調査した公共測量事業のうち地図作成に係わるものを測量目的別に縮尺別件数を集計した(表-74)、地図作成全体の測量目的別実施状況は、その比率の高い順に道路、都市、治山であった。

それぞれの測量目的の根拠となる法令との関連から、都市と治山では地図縮尺 1/2,500 が、生活環境と農業基盤では 1/500、道路では 1/500 と 1/1,000 の地図作成が多く実施されている。

表-74 測量目的別 地図縮尺別件数 (TS地図作成、TS地図修正、平板測量、平板測量修正、写真測量、写真測量修正、既成図による修正、DM、DM修正、既成図数値化、写真図、地図編集)

縮	i尺	1/100	1/200	1/250	1/300	1/500	1/1,000	1/2,000	1/2,500	1/3,000	1/5,000	1/10,000	1/20,000	1/50,000	1/50,000	計
測量目的		以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	未満	
都	市	1	0	1	0	9	2	0	44	0	0	8	0	2	0	67
生 活 環	境	0	0	1	0	22	0	0	2	0	0	0	0	0	0	25
道	路	0	1	10	0	74	30	0	3	0	0	0	0	1	0	119
鉄	道	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海	岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
治	山	0	0	0	0	7	2	0	19	0	0	0	0	0	0	28
治	水	0	0	2	0	7	4	0	5	0	1	0	0	0	0	19
森	林	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
農業基	盤	0	0	0	0	18	6	0	0	0	0	0	0	0	0	24
鉱 工	業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地 籍 調	查	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
調査・研	究	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
災	害	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3
総 合 計	画	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3
固定資産現況調	周査	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
世界測地系への変	変換	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	3
そ の	他	0	0	3	0	14	5	0	2	0	1	1	0	1	0	27
無 回	答	0	0	0	0	8	2	0	0	0	0	0	0	1	0	11
総合		1	1	17	0	169	59	0	79	0	2	9	0	5	0	342

(5) 測量目的別による空中写真撮影の状況

調査した公共測量事業のうち空中写真撮影に係わるものを測量目的別に縮尺別件数を集計した(表-75)。

白黒空中写真撮影とカラー空中写真撮影の件数は、都市と固定資産を目的としたもので実施比が高くなっている。また、都市と固定資産を目的としたものでは、撮影縮尺 1/10,000 の実施比率が高くなっている。

表-75 測量目的別 撮影縮尺別件数 (白黒)

/st	. — Т	4 /0 000	4/4 000	4 /5 000	4 /0 000	4 /7 000	4 /0 000	4 /40 000	4/40 500	4 /40 000	4 /00 000	4 / 40 000	4 / 40 . 000	±1
	尺	1/3,000	1/4,000	1/5,000	1/6,000	1/7,000	1/8,000	1/10,000	1/12,500	1/16,000	1/20,000	1/40,000	1/40,000	計
測量目的	\	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	未満	
都	市	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
生 活 環	境	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道	路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉄	道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
港湾・空	港	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海	岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
治	山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
治	水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
森	林	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
農業基	盤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱 工	業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地 籍 調	查	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調査・研	究	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
災	害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合計	画	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産現況調	調査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	4
世界測地系への	変換	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の	他	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
無 回	答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合		0	0	1	0	0	0	2	0	0	4	0	0	7

表-76 測量目的別 撮影縮尺別件数 (カラー)

縮尺	1/3,000	1/4,000	1/5,000	1/6,000	1/7,000	1/8,000	1/10,000	1/12,500	1/16,000	1/20,000	1/40,000	1/40,000	計
測量目的	以上	以上	以上	以上	以上	未満							
都市	0	0	1	0	0	0	7	2	0	0	0	0	10
生 活 環 境	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
道 路	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
鉄 道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
港 湾 ・ 空 港	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海岸	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
治山	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	4
治水	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
森林	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
農業基盤	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
鉱 工 業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地 籍 調 査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調査・研究	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合計画	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
固定資産現況調査	3	1	2	0	0	4	14	0	0	0	0	0	24
世界測地系への変換	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	0	4
無 回 答	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
総合	3	1	7	0	0	8	27	6	1	1	0	0	54

3-4-4 都道府県別、公共測量事業の現況

調査した公共測量事業全般を都道府県別に集計し、分析した。

(1)都道府県別事業量等の状況

調査した公共測量事業を都道府県別に事業量について集計した(表-77、図-9、図-10、図-11、図-12、図-13)。

その結果、以下のような特徴が見られた。

前回調査と同様、全体的に西日本の事業経費に低い傾向が見られる。都道府県公共工事請負契約額も西日本で低い傾向にあるが(図-13)全体的には前回等の調査結果と都道府県別特性との差異はあまり見られなかった。しかし、今回は調査方法を変更していることから、全国等の調査結果との単純比較には留意が必要である。

事業件数が多いのは、北海道(166件) 埼玉県(118件) 千葉県(89件)

事業面積が多いのは、岡山県(2,867) 長野県(2,112) 福島県(2,027)

事業延長が多いのは、鹿児島県(14,219km) 鳥取県(724km) 東京都(669km)。

事業点数が多いのは、埼玉県(6,078点) 千葉県(3,990点) 栃木県(3,570点)

事業経費が多いのは、北海道(87,608万円)、埼玉県(80,338万円)、秋田県(60,240万円)。

1件当たりの事業経費が高いのは、和歌山県(2,143万円)、秋田県(1,369万円)、岩手県(899万円)。 さらに、調査した公共測量事業の捕捉状況の参考とするため、各都道府県別経費と各都道府県公共工事請負契約額と対比した結果を示した(図-13)。その結果、大都市でのデータの捕捉率が低いと思われる傾向があった。

表-77 都道府県別 事業量

事業量	件数	面積	延長	点 数	経費	1件当たりの
都道府県	(件)	(km2)	(km)	(点)	(万円)	経費(万円)
北海道	166	537.4	532	1,872	87,608	528
青森	21	289.5	106	75	7,016	334
岩手	29	1,857.9	53	131	26,067	899
宮城	48	1,369.4	115	2,449	40,010	834
秋田	44	85.0	22	588	60,240	1,369
山形	31	919.7	41	371	10,514	339
福島	56	2,027.0	390	1,068	31,840	569
茨城	31	293.3	230	300	18,069	583
栃木	51	1,135.4	157	3,570	21,941	430
群馬	44	426.8	49	773	22,094	502
埼玉	118	228.7	642	6,078	80,338	681
千葉	89	121.4	424	3,990	58,625	659
東京	73	46.3	669	3,351	55,994	767
神奈川	50	797.4	592	2,384	28,138	563
新潟	72	919.1	233	2,238	45,803	636
富山	31	158.5	26	2,236	14,175	457
石川	30	322.3	82	489	18,266	609
福井	11	0.2	6	103	1,615	147
山梨	11	0.8	87	326	8,429	766
長野	46	2,112.5	185	424	18,987	413
岐阜	44	747.7	75	369	38,422	873
静岡	44	1,236.1	104	360	32,323	735
愛知	70	892.6	120	1,762	44,531	636
三重	31	311.6	210	331	24,620	794
滋賀	18	764.8	75	183	9,680	538
京都	28	83.6	64	582	8,062	288
大阪	31	140.7	104	498	6,716	217
兵庫	60	914.7	50	2,553	34,997	583
奈 良	31	914.7	9	2,333	11,532	372
和歌山	12	50.7	0	189	25,715	2,143
鳥取	34	534.4	724	717	27,405	806
島根	27	8.6	116	2,464	22,547	835
岡山	31	2,867.5	26	328	17,824	575
広島	45	1,682.5	45	1,528	11,622	258
山口	22	101.7	8	204	14,143	643
徳島	26	6.4	100	427	6,562	252
香川	24	200.5	23	77	5,048	210
愛媛	31	161.8	46	303	11,702	377
高知	14	325.7	10	200	5,774	412
福岡	71	666.4	55	1,292	41,964	591
佐賀	17	26.8	24	507	5,244	308
長崎	25	85.0	28	742	13,239	530
技 呵 熊 本	12	38.0	48			
				3,078	9,200	767 265
大 分 宮 崎	22 49	25.1	14 76	228	5,823	265
		660.6	76	1,093	30,385	620
鹿児島	40	150.4	14,219	3,206	25,221	631
沖縄	38	6.5	7	215	12,598	332
総計	1,949	26,435.4	21,020	54,575	1,158,666	594

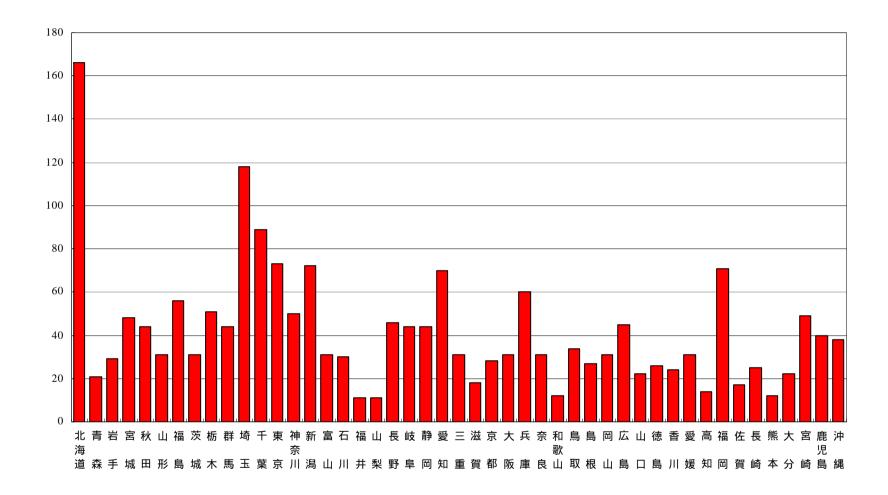


図-9 都道府県別件数の分布

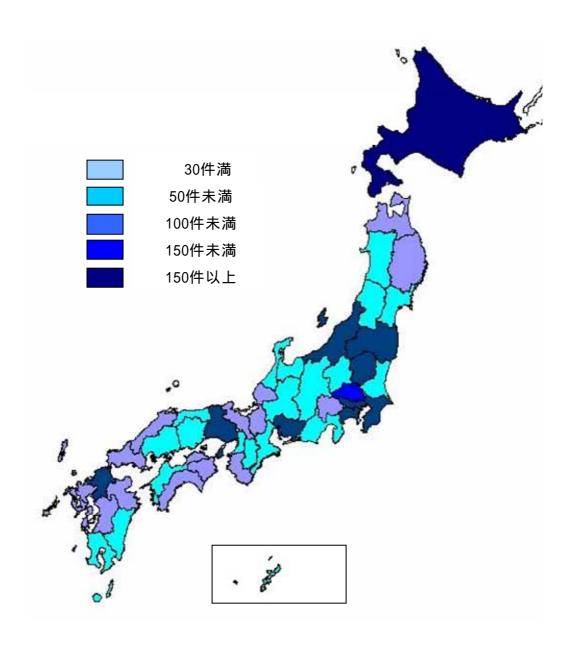


図-10 都道府県毎 作業件数の分布

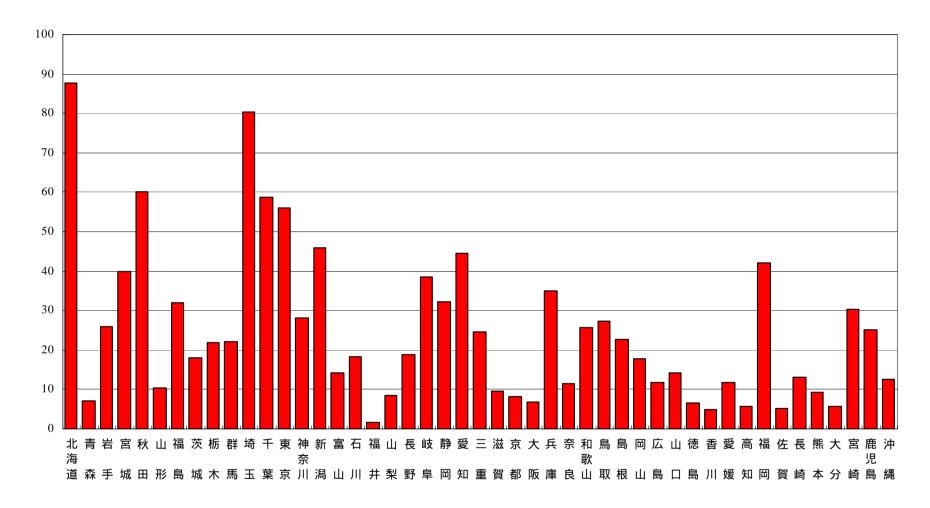


図-11 都道府県別 経費の分布(億円)

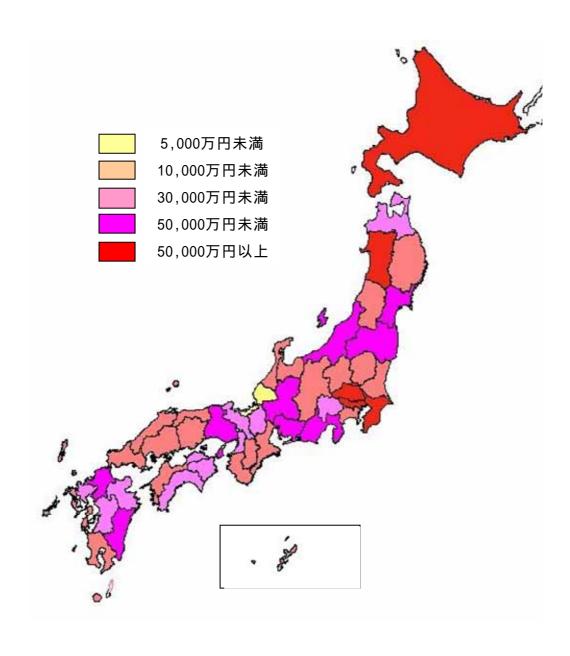


図-12 都道府県毎 作業経費の分布

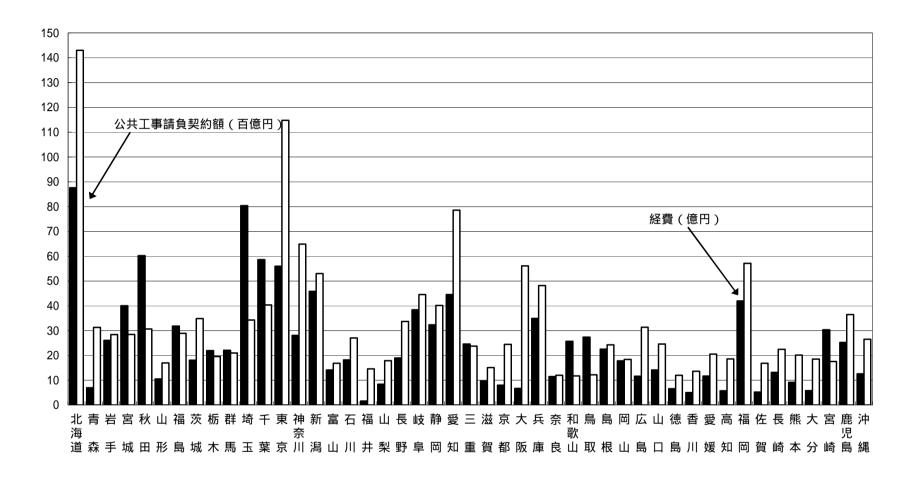


図-13 都道府県別 経費の分布(億円)と 公共工事請負契約額(百億円)(建設統計要覧 平成14年集計より)